

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票												計上No. 6013111 - 0004																													
作 業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月18日				(水)	9:00		承認	審査	作成																														
	作業件名	1F 地下水ドレン改良工事(2018)																																							
	発生場所	J6エリア北側							2018/4/3	2018/4/3	2018/4/3																														
	作業主管G	地下水調査グループ					監理員			TEL																															
	元請会社						担当者			TEL																															
	線量測定年月日	2018/4/3	測定者			測定器名	ICW-BL		管理番号	1F-ICWBL-14																															
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率																															
	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	W	B	1 m ²	20 μSv/h	30 μSv/h	無																															
	2	紙・ウエス類(段ボール)	A	01	W	B	1 m ²	20 μSv/h	30 μSv/h	無																															
3	木材類	A	03	W	B	1 m ²	20 μSv/h	30 μSv/h	無																																
4	可燃物その他	A	04	W	B	2 m ²	20 μSv/h	30 μSv/h	無																																
5						m ²																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="3">2018年4月18日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th>管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICW</td> <td>F1-ICW-158</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>														線量測定内容				測定日	2018年4月18日			測定No.	氏名	測定器	管理番号	1		ICW	F1-ICW-158	2				3				4			
線量測定内容																																									
測定日	2018年4月18日																																								
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																						
1		ICW	F1-ICW-158																																						
2																																									
3																																									
4																																									
保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																													
	1	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/4/18 10:30	3 m ²			1																													
	2	1	紙・ウエス類(段ボール)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/4/18 10:30	1.3 m ²			1																													
	4	1	可燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/4/18 10:30	1 m ²			1																													
									m ²																																
									m ²																																
	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																								
※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—																												
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—																												
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類																												
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他																												
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—																												
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—																												
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																												
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																												
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																												
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																	
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																																									

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013111 - 0004

作業主管理記入欄	保管希望日時	2018年4月20日		(金)	9:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1F 地下水ドレン改良工事(2018)								
	発生場所	J6エリア北側						2018/4/3	2018/4/3	2018/4/3
	作業主管G	地下水調査グループ				監理員			TEL	
	元請会社					担当者			TEL	
	線量測定年月日	2018/4/3	測定者			測定器名	ICW-BL		管理番号	1F-ICWBL-14
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
1	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	W	B	1 m ³	20 μ Sv/h	30 μ Sv/h	無	
2	紙・ウエス類(段ボール)	A	01	W	B	1 m ³	20 μ Sv/h	30 μ Sv/h	無	
3	木材類	A	03	W	B	1 m ³	20 μ Sv/h	30 μ Sv/h	無	
4	可燃物その他	A	04	W	B	2 m ³	20 μ Sv/h	30 μ Sv/h	無	
5						m ³				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0278
				2018/4/6
調整後保管日時		2018年4月20日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月20日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/4/20 9:30	2.1 m ³			1
	2	1	紙・ウエス類(段ボール)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/4/20 9:30	1.3 m ³			1
	4	1	可燃物その他	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/4/20 9:30	0.5 m ³			1
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0006

作業主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月16日		(月)	12:00		承認	審査	作成	
	作業件名	濃縮処理水タンクエリア他PE管設置工事ならびに同関連除却工事								
	発生場所	C2エリア近傍					2018/4/6	2018/4/6	2018/4/6	
	作業主管G	処理設備グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
	線量測定年月日	2018/4/4	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-24
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無
1	金属ガラ	B	01	D	A	1 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
2	紙・ウエス類	A	01	D	A	1 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
3	プラスチック・ポリビニール類	A	02	D	A	2 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
4						m ³				
5						m ³				
注: α 有、 $\beta + \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0280
				2018/4/6
調整後保管日時		2018年4月16日		12:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年4月16日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-83	
2		ICW	F1-ICW-158	
3				
4				

保管実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/4/16 11:45	1 m ³			1
	2	1	紙・ウエス類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/4/16 11:40	0.2 m ³			2
	3	1	プラスチック・ポリビニール類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/4/16 11:40	1.2 m ³			2
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
	②	D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 状態	D:乾燥, W:湿気有	③ 履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013201 - 0001				
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月17日		(火)	11:30		承認	審査	作成					
	作業件名	3号機原子炉建屋燃料取り出し用カバー工事												
	発生場所	BCヤード						2018/4/6	2018/4/6	2018/4/6				
	作業主管G	3号機建築グループ				監理員			TEL					
	元請会社					担当者			TEL					
	線量測定年月日	2018/4/5	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-361				
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
1	紙・ウエス		A	01	D	B	1	m ²	0.04	mSv/h	0.04	mSv/h	無	
2	プラスチック・ポリ・ビニール類		A	02	D	B	1	m ²	0.04	mSv/h	0.04	mSv/h	無	
3	可燃その他		A	04	D	B	1.3	m ²	0.04	mSv/h	0.04	mSv/h	無	
4	ゴム類		C	01	D	B	0.3	m ²	0.04	mSv/h	0.04	mSv/h	無	
5	難燃シート類		C	02	D	B	0.2	m ²	0.04	mSv/h	0.04	mSv/h	無	
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。														

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0281
				2018/4/6
調整後保管日時		2018年4月17日		11:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月17日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2		ICWBL	F1-ICWBL-120
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2	μ Sv/h	10	μ Sv/h	エリアO	2018/4/17 11:00	0.7	m ²		1
3	1	可燃その他	2	μ Sv/h	15	μ Sv/h	エリアO	2018/4/17 11:00	2.5	m ²		1
4	1	ゴム類	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h	エリアO	2018/4/17 11:00	0.1	m ²		1
5	1	難燃シート類	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h	エリアO	2018/4/17 11:00	0.2	m ²		1
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業 主 管 G 記 入 欄	No.	保 管 物 名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰 囲 気 線 量 率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の 有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
			①	②	③									
	6	難燃その他	C	04	D	B	1 m ²	0.04	mSv/h	0.04	mSv/h	無		
	7						m ²							
	8						m ²							
	9						m ²							
10						m ²								

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2018	—	04	—	0281

[illegible]

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・UES類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」・B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013201 - 0001

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年4月18日		(水)	11:00		承認	審査	作成		
	作業件名	3号機原子炉建屋燃料取り出し用カバー工事									
	発生場所	BCヤード						2018/4/6	2018/4/6	2018/4/6	
	作業主管G	3号機建築グループ				監理員		TEL			
	元請会社					担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/4/5	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-361			
G記入欄	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	① ② ③										
	1	木材類	A	03	D	B	2.5 m ³	0.04 mSv/h	0.04 mSv/h	無	
	2	金属がら	B	01	D	B	1.5 m ³	0.04 mSv/h	0.04 mSv/h	無	
	3	機器類	B	03	D	B	0.1 m ³	0.04 mSv/h	0.04 mSv/h	無	
	4	ケーブル類	B	08	D	B	0.3 m ³	0.04 mSv/h	0.04 mSv/h	無	
メモ	5	不燃その他	B	10	D	B	0.5 m ³	0.04 mSv/h	0.04 mSv/h	無	
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0282
				2018/4/6
調整後保管日時		2018年4月18日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月18日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2		ICW	F1-ICW-012
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				2	μ Sv/h	2	μ Sv/h								
メモ	1	1	木材類	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2018/4/18 11:00	3 m ³			1
	2	1	金属がら ⑩	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/4/18 11:05	1.5 m ³			2
	3	1	機器類 ⑩	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/4/18 11:05	0.1 m ³			2
	4	1	ケーブル類 ⑩	5	μ Sv/h	20	μ Sv/h			エリアC	2018/4/18 11:05	0.3 m ³			2
	5	1	不燃その他 ③	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/4/18 11:05	0.5 m ³			2
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載															
メモ															

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐採木					
	③	状態	D:乾燥, W:湿気有	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013201 - 0001

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0286
				2018/4/6
調整後保管日時		2018年4月20日		11:00
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月20日		(金)	11:00		承認	審査	作成		
	作業件名	3号機原子炉建屋燃料取り出し用カバー工事									
	発生場所	BCヤード						2018/4/6	2018/4/6	2018/4/6	
	作業主管G	3号機建築グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/4/5	測定者			測定器名	ICW	管理番号	F1-ICWBL-31		
	No.	※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率	β ・ α 汚染の有無	β + γ 線量率
	1	木材	A 03	D	B	0.2 m ³	0.04 mSv/h	0.12 mSv/h	β 有	0.6 mSv/h	
	2	可燃その他	A 04	D	B	0.3 m ³	0.04 mSv/h	0.9 mSv/h	β 有	1.6 mSv/h	
	3	不燃その他	B 10	D	B	1 m ³	0.04 mSv/h	0.3 mSv/h	β 有	0.6 mSv/h	
4	難燃その他	C 04	D	B	0.2 m ³	0.04 mSv/h	0.03 mSv/h	β 有	0.2 mSv/h		
5					m ³						
注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。											

線量測定内容			
測定日	2018年4月20日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-83
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	木材	5 μ Sv/h	80 μ Sv/h	150 μ Sv/h	エリアW1	2018/4/20 10:30	0.2 m ³			1
	2	1	可燃その他	5 μ Sv/h	500 μ Sv/h	1 mSv/h	エリアW1	2018/4/20 10:30	0.3 m ³			1
	3	1	不燃その他	5 μ Sv/h	200 μ Sv/h	350 μ Sv/h	エリアW1	2018/4/20 10:30	1 m ³			1
	4	1	難燃その他	5 μ Sv/h	100 μ Sv/h	150 μ Sv/h	エリアW1	2018/4/20 10:30	0.2 m ³			1
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)													
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。													
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β + γ 線量率欄に「 β + γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β + γ 線量率の記載不要。													

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013214 - 0003		
作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月16日		(月)	13:00		承認	審査	作成			
	作業件名	固体廃棄物関連施設修理工事										
	発生場所	GO-17、GP-17エリア 北東						2018/4/6	2018/4/6	2018/4/6		
	作業主管 G	建築廃棄物対策グループ				監理員			TEL			
	元請会社					担当者			TEL			
	線量測定年月日	2018/4/5		測定者			測定器名	ICW(β)		管理番号	F1-ICW-364	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率		β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
	1	金属ガラ	B	01	W	B	0.1 m ³	7 μSv/h	7 μSv/h	無		
	2	不燃物その他	B	10	W	B	0.2 m ³	7 μSv/h	7 μSv/h	無		
	3						m ³					
	4						m ³					
	5						m ³					
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0293
				2018/4/9
調整後保管日時		2018年4月16日		13:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月16日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-012
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ ⑩	5	μSv/h	5	μSv/h			エリアC	2018/4/16 12:15	0.1	m ³			1
	2	1	不燃物その他 ③	5	μSv/h	5	μSv/h			エリアC	2018/4/16 12:15	0.2	m ³			1
													m ³			
													m ³			
													m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類		
		06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他		
		11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—		
C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—		
		01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
		01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013704 - 0028					
作業主管理	保管希望日時	2018年4月17日		(火)	10:00		承認	審査	作成						
	作業件名	G1エリアタンクリプレイス関連工事													
	発生場所	定検機材倉庫(A)					2018/4/9	2018/4/9	2018/4/9						
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員			TEL							
	元請会社				担当者			TEL							
	線量測定年月日	2018/4/11	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-113					
記入欄	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β ・ α 汚染の有無	β + γ 線量率				
		①	②	③											
	1	フランジタンク付属品	B	12	D	B	2	m ³	0.003	mSv/h	0.003	mSv/h	β 有	0.01	mSv/h
	2	フランジタンク付属品	B	12	D	B	3	m ³	0.5	mSv/h	0.5	mSv/h	β 有	0.7	mSv/h
	3														
	4														
メモ	注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。														

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0294
				2018/4/9
調整後保管日時		2018年4月17日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月17日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-83
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1	フランジタンク付属品	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	20	μ Sv/h	エリアW1	2018/4/17 10:05	2	m ³			1	
2	1	フランジタンク付属品	5	μ Sv/h	200	μ Sv/h	300	μ Sv/h	エリアW1	2018/4/17 10:05	3	m ³			1	
												m ³				
												m ³				
												m ³				

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類		
		06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他		
		11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—		
C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—		
		01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
		01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β + γ 線量率欄に「 β + γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β + γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013704 - 0028							
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月18日		(水)	10:00		承認	審査	作成								
	作業件名	G1エリアタンクリプレイス関連工事															
	発生場所	定検機材倉庫(A)						2018/4/9	2018/4/9	2018/4/9							
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員			TEL								
	元請会社					担当者			TEL								
	線量測定年月日	2018/4/11	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-113							
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率							
	1	フランジタンク付属品	B	12	D	B	3 m ²	0.5 mSv/h	0.5 mSv/h	β 有	0.7 mSv/h						
	2						m ²										
	3						m ²										
4						m ²											
5						m ²											
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。																	
保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.	
	1	1	フランジタンク付属品		10 μSv/h		60 μSv/h		140 μSv/h		エリアW1	2018/4/18 9:40	2.5 m ²			1	
													m ²				
													m ²				
													m ²				
													m ²				
													m ²				
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																
※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05		—			
				06 —		07 —		08 —		09 —		10 —					
		B	不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05		塩化ビニール類			
				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他					
				11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —					
		C	難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05		—			
				01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —					
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —					
				01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —					
		②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																	
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																	
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																	

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0028

作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月17日		(火)	11:00		承認	審査	作成								
	作業件名	G1エリアタンクリプレイス関連工事															
	発生場所	G6、H6北、B、タンクエリア						2018/4/9	2018/4/9	2018/4/9							
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員			TEL								
	元請会社					担当者			TEL								
	線量測定年月日	2018/4/6	測定者			測定器名	ICW(BL)		管理番号	F1-ICWBL-54							
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無		$\beta + \gamma$ 線量率		
1	金属ガラ			B	01	D	B	5	m ³	0.01	mSv/h	0.01	mSv/h	無			
2									m ³								
3									m ³								
4									m ³								
5									m ³								

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0296
				2018/4/9
調整後保管日時		2018年4月17日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年4月17日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-83	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/4/17 10:20	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0028

作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月18日		(水)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	G1エリアタンクリプレイス関連工事								
	発生場所	G6、H6北、B、タンクエリア						2018/4/9	2018/4/9	2018/4/9
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員			TEL	
	元請会社					担当者			TEL	
	線量測定年月日	2018/4/6	測定者			測定器名	ICW(BL)		管理番号	F1-ICWBL-54
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
1	可燃物	A	01	D	B	2 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
2	可燃物	A	02	D	B	2 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
3	保温材	B	06	D	B	1 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
4						m ³				
5						m ³				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0297
				2018/4/9
調整後保管日時		2018年4月18日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年4月18日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2		ICWBL	F1-ICWBL-83	
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	2	1	可燃物	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/4/18 10:30	2.6 m ³			1
	3	1	保温材③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/18 10:05	1 m ³			2
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13	—	14	—
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票													計上No. 6013704 - 0028																																																																																																										
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月19日				(木)	11:00			承認	審査	作成																																																																																																											
	作業件名	G1エリアタンクリプレイス関連工事																																																																																																																					
	発生場所	G6、H6北、B、タンクエリア								2018/4/9	2018/4/9	2018/4/9																																																																																																											
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員		TEL																																																																																																															
	元請会社					担当者		TEL																																																																																																															
	線量測定年月日	2018/4/6		測定者		測定器名		ICW(BL)		管理番号	F1-ICWBL-54																																																																																																												
	No.	※カテゴリ				物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率																																																																																																										
	1	紙・ウエス	A	01	D	B	2	m ²	0.01	mSv/h	0.01	mSv/h	無																																																																																																										
	2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	01	D	B	2	m ²	0.01	mSv/h	0.01	mSv/h	無																																																																																																										
	3	不燃物	B	06	D	B	1	m ²	0.01	mSv/h	0.01	mSv/h	無																																																																																																										
4							m ²																																																																																																																
5							m ²																																																																																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="15">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="14">2018年4月19日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="12">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICW</td> <td colspan="12">F1-ICW-158</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td>ICWBL</td> <td colspan="12">F1-ICWBL-83</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="12"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="12"></td> </tr> </tbody> </table>															線量測定内容															測定日	2018年4月19日														測定No.	氏名	測定器	管理番号												1		ICW	F1-ICW-158												2		ICWBL	F1-ICWBL-83												3															4														
線量測定内容																																																																																																																							
測定日	2018年4月19日																																																																																																																						
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																																				
1		ICW	F1-ICW-158																																																																																																																				
2		ICWBL	F1-ICWBL-83																																																																																																																				
3																																																																																																																							
4																																																																																																																							
保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																																																																																							
	1	1	紙・ウエス		2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2018/4/19 10:30	1 m ²			1																																																																																																							
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類		2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2018/4/19 10:30	4.2 m ²			1																																																																																																							
	3	1	不燃物 ③		5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/4/19 10:15	1 m ²			2																																																																																																							
													m ²																																																																																																										
													m ²																																																																																																										
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																																						
	メ																																																																																																																						
	モ																																																																																																																						
	※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類		02	プラスチック・ポリ・ビニール類		03	木材類		04	可燃物その他		05	—																																																																																																					
06					—		07	—		08	—		09	—		10	—																																																																																																						
B			不燃物	01	金属ガラ		02	コンクリートガラ		03	機器類・制御盤類		04	土砂類		05	塩化ビニール類																																																																																																						
				06	保温材		07	石綿含有物		08	ケーブル類		09	アスファルトガラ		10	不燃物その他																																																																																																						
				11	フランジタンク本体		12	フランジタンク付属品		13	—		14	—		15	—																																																																																																						
C			難燃物	01	ゴム類		02	難燃シート類		03	ホース類		04	難燃物その他		05	—																																																																																																						
				01	伐採木(幹・根)		02	伐採木(枝・葉)		03	—		04	—		05	—																																																																																																						
D			伐採木	01	伐採木(幹・根)		02	伐採木(枝・葉)		03	—		04	—		05	—																																																																																																						
				01	伐採木(幹・根)		02	伐採木(枝・葉)		03	—		04	—		05	—																																																																																																						
②			状 態		D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																																													
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。																																																																																																																							

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票														計上No. 6013708 - 0044						
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年4月17日				(火)		11:00				承認		審査		作成			
	作業件名		配管信頼性向上対策関連																	
	発生場所		K排水路内滞留水回収設備PE管化及び同関連除却工事(GJ-28)												2018/4/9		2018/4/9		2018/4/9	
	作業主管G		貯留設備グループ						監理員				TEL							
	元請会社								担当者				TEL							
	線量測定年月日		2018/3/21		測定者				測定器名		ICWBL		管理番号		F1-ICWBL-72					
	No.		保管物名			※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無		$\beta + \gamma$ 線量率			
	1		紙・ウエス類			A 01 W A			0.5 m ²		0.02 mSv/h		0.03 mSv/h		β 有		0.03 mSv/h			
	2		プラスチック・ビニール類			A 02 W A			0.5 m ²		0.02 mSv/h		0.02 mSv/h		β 有		0.06 mSv/h			
	3								m ²											
4								m ²												
5								m ²												
回収場所 GQ-20																				

固体廃棄物管理G記入欄				受付	
受付番号					
廃2018	—	04	—	0299	2018/4/9
調整後保管日時		2018年4月17日		11:00	
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容					
測定日	2018年4月17日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号		
1		ICWBL	F1-ICWBL-83		
2					
3					
4					

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス類	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	15 μ Sv/h	エリアW1	2018/4/17 10:35	0.5 m ²			1
	2	1	プラスチック・ビニール類	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	15 μ Sv/h	エリアW1	2018/4/17 10:35	0.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013210 - 0001

作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月18日		(水)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	#1ガレキ撤去工事								
	発生場所	1号機周辺ヤード					2018/4/9	2018/4/9	2018/4/6	
	作業主管G	1号機建築グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/4/6	測定者			測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-32	
G 記 入 欄 メ モ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	① ② ③									
	1	不燃物:金属ガラ	B	01	D	B	2 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
	2	不燃物:機器類(モーター類)	B	10	D	B	0.02 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
	3	不燃物:不燃物その他(電気ブレーカー類)	B	10	D	B	0.01 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
4	不燃物:不燃物その他(ガラス)	B	10	D	B	0.02 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
5										
1) 金属ガラ内訳:ボルト・ナット・番線・蛍光灯カバープレート類										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0300
				2018/4/9
調整後保管日時		2018年4月18日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月18日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-83
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				5	μ Sv/h	5	μ Sv/h								
実 績 記 入 欄 メ モ	1	1	不燃物:金属ガラ ⑩	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/4/18 8:35	2 m ²			1
	2	1	不燃物:機器類(モーター類) ⑩	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/4/18 8:35	0.02 m ²			1
	3	1	不燃物:不燃物その他(電気ブレーカー類) ⑩	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/4/18 8:35	0.01 m ²			1
												m ²			
												m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013210 - 0001				
作業主管理	保管希望日時	2018年4月19日			(木)	8:30		承認	審査	作成				
	作業件名	#1ガレキ撤去工事												
	発生場所	1号機周辺ヤード							2018/4/9	2018/4/9	2018/4/6			
	作業主管G	1号機建築グループ				監理員			TEL					
	元請会社					担当者			TEL					
線量測定年月日	2018/4/6	測定者				測定器名		電 離 箱		管理番号	F1-ICWBL-32			
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③										
	1	可燃物:プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	2	m ³	0.003	mSv/h	0.003	mSv/h	無	
	2	可燃物:プラスチック類(電気盤)	A	02	D	B	1	m ³	0.003	mSv/h	0.003	mSv/h	無	
入欄	3	可燃物:プラスチック類(水槽)	A	02	D	B	1	m ³	0.003	mSv/h	0.003	mSv/h	無	
	4						m ³							
	5						m ³							
メ														
モ														

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0301
				2018/4/9
調整後保管日時		2018年4月19日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月19日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1		可燃物:プラスチック・ポリ・ビニール類(→H)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/4/19 8:30	1 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ												
モ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票				計上No.	6013210 - 0001
---------------------	--	--	--	-------	----------------

作 業 主 管 入 欄	保管希望日時	2018年4月20日		(金)	9:00		承認	審査	作成			
	作業件名	#1ガレキ撤去工事										
	発生場所	1号機周辺ヤード						2018/4/9	2018/4/9	2018/4/9		
	作業主管G	1号機建築グループ				監理員			TEL			
	元請会社					担当者			TEL			
	線量測定年月日	2018/4/9	測定者			測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-32			
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	不燃物:不燃物その他(サド'イチハネル)			B	10	D	B	5 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
	2								m ²			
	3								m ²			
4								m ²				
5								m ²				
メ モ	1) 金属その他(サド'イチハネル):ユニットハウス外装材に断熱材が充填してます。 2) 固体廃棄物管理Gに「不燃物その他」であることを確認済み(04/09 1号機建築G)											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0302
				2018/4/9
調整後保管日時		2018年4月20日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年4月20日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-83	
2				
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物:不燃物その他(サド'イチハネル)⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/20 8:45	3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
メ モ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0010		
作業主	保管希望日時	2018年4月20日		(金)	9:00		承認	審査	作成			
	作業件名	H5エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事										
	発生場所	H5タンクエリア					2018/4/9	2018/4/9	2018/4/9			
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員			TEL				
	元請会社				担当者			TEL				
線量測定	線量測定年月日	2018/3/13		測定者			測定器名	ICW-BL		管理番号	1F-ICWBL-14	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率			
	1	コンクリートガラ	B	02	D	A	36 m ³	20 μ Sv/h	30 μ Sv/h	無		
	2						m ³					
	3						m ³					
入 欄	4						m ³					
	5						m ³					
	【特例協議済み】大型(6m3積)2台×3回、溶接金網含む(可能な限り取り除いています)											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0304
				2018/4/9
調整後保管日時		2018年4月20日		9:00
【保管時の指示事項等】				
当日の状況によって 受入れを制限する場合があります。				

線量測定内容			
測定日	2018年4月20日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-83
2		ICWBL	F1-ICWBL-83
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				5	μ Sv/h	5	μ Sv/h					10	m ³			
1	1	コンクリートガラ①	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/4/20 9:00	10	m ³			1	
1	2	コンクリートガラ①	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/4/20 9:25	10	m ³			1	
1	3	コンクリートガラ①	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/4/20 9:45	10	m ³			2	
												m ³				
												m ³				

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
				01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態		D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票												計上No. 6013402 - 0040																																																																																																					
作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年4月18日			(水)		10:30			承認		審査		作成																																																																																																		
	作業件名		5・6号機建屋内清掃業務委託(その3)																																																																																																														
	発生場所		5号機 オペフロエリア/5号機 FPC熱交換器室										2018/4/10		2018/4/10		2018/4/9																																																																																																
	作業主管G		機械グループ					監理員				TEL																																																																																																					
	元請会社							担当者				TEL																																																																																																					
	線量測定年月日		2018/4/3		測定者				測定器名		β・γ用電離箱		管理番号		FI-ICWBL-72																																																																																																		
	No.		保管物名			※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β + γ 線量率																																																																																																
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。																																																																																																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="12">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th colspan="2">測定日</th> <th colspan="10">2018年4月18日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="9">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICWBL</td> <td colspan="9">FI-ICWBL-83</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="9"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="9"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="9"></td> </tr> </tbody> </table>																線量測定内容												測定日		2018年4月18日										測定No.	氏名	測定器	管理番号									1		ICWBL	FI-ICWBL-83									2												3												4																									
線量測定内容																																																																																																																	
測定日		2018年4月18日																																																																																																															
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																														
1		ICWBL	FI-ICWBL-83																																																																																																														
2																																																																																																																	
3																																																																																																																	
4																																																																																																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th>保管 実績 記入 欄 メ モ</th> <th>No.</th> <th>枝 番</th> <th>保 管 物 名</th> <th>測定場所 雰囲気線量率</th> <th>表面線量率</th> <th>β + γ 線量率</th> <th>保管場所</th> <th>保管日時</th> <th>物 量</th> <th>再利用/ 減容可否</th> <th>コンテナNo.</th> <th>測定No.</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td>金属ガラ(ホース継手 他) ⑩</td> <td>5 μSv/h</td> <td>5 μSv/h</td> <td></td> <td>エリアC</td> <td>2018/4/18 11:00</td> <td>0.1 m²</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2</td> <td>1</td> <td>不燃物その他 ⑩</td> <td>5 μSv/h</td> <td>5 μSv/h</td> <td></td> <td>エリアC</td> <td>2018/4/18 11:00</td> <td>0.05 m²</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>																保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.		1	1	金属ガラ(ホース継手 他) ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/18 11:00	0.1 m ²			1		2	1	不燃物その他 ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/18 11:00	0.05 m ²			1										m ²													m ²													m ²																							
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																																																																																					
	1	1	金属ガラ(ホース継手 他) ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/18 11:00	0.1 m ²			1																																																																																																					
	2	1	不燃物その他 ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/18 11:00	0.05 m ²			1																																																																																																					
									m ²																																																																																																								
									m ²																																																																																																								
									m ²																																																																																																								
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																																	
メ モ																																																																																																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="5">※カ テ ゴ リ</th> <th rowspan="5">①</th> <th rowspan="5">A</th> <th rowspan="5">可 燃 物</th> <th colspan="2">01 紙・ウエス類</th> <th colspan="2">02 プラスチック・ポリビニール類</th> <th colspan="2">03 木材類</th> <th colspan="2">04 可燃物その他</th> <th colspan="2">05</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">06</td> <td colspan="2">07</td> <td colspan="2">08</td> <td colspan="2">09</td> <td colspan="2">10</td> </tr> <tr> <td colspan="2">01 金属ガラ</td> <td colspan="2">02 コンクリートガラ</td> <td colspan="2">03 機器類・制御盤類</td> <td colspan="2">04 土砂類</td> <td colspan="2">05 塩化ビニール類</td> </tr> <tr> <td colspan="2">06 保温材</td> <td colspan="2">07 石綿含有物</td> <td colspan="2">08 ケーブル類</td> <td colspan="2">09 アスファルトガラ</td> <td colspan="2">10 不燃物その他</td> </tr> <tr> <td colspan="2">11 フランジタンク本体</td> <td colspan="2">12 フランジタンク付属品</td> <td colspan="2">13</td> <td colspan="2">14</td> <td colspan="2">15</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>C</td> <td>難燃物</td> <td colspan="2">01 ゴム類</td> <td colspan="2">02 難燃シート類</td> <td colspan="2">03 ホース類</td> <td colspan="2">04 難燃物その他</td> <td colspan="2">05</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>D</td> <td>伐 採 木</td> <td colspan="2">01 伐採木(幹・根)</td> <td colspan="2">02 伐採木(枝・葉)</td> <td colspan="2">03</td> <td colspan="2">04</td> <td colspan="2">05</td> </tr> <tr> <td></td> <td>②</td> <td></td> <td>状 態</td> <td colspan="2">D:乾燥, W:湿気有</td> <td colspan="2">③</td> <td colspan="2">履 歴</td> <td colspan="6">A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」</td> </tr> </tbody> </table>																※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05		06		07		08		09		10		01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類		06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他		11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15				C	難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05				D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05			②		状 態	D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					
※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05																																																																																																					
				06		07		08		09		10																																																																																																					
				01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類																																																																																																					
				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他																																																																																																					
				11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15																																																																																																					
		C	難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05																																																																																																					
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05																																																																																																					
	②		状 態	D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																																							
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																																																																																																																	
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																																																																																																																	
注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																																																																																																																	

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013203 - 0016

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月17日		(火)	12:00		承認	審査	作成	
	作業件名	サブドレン強化対策工事(旧名称:1~4号機サブドレン改造工事)								
	発生場所	GJ-22(SD206)						2018/4/10	2018/4/10	2018/4/10
	作業主管G	建築水対策グループ				監理員			TEL	
	元請会社					担当者			TEL	
	線量測定年月日	2018/4/9	測定者			測定器名	IWC		管理番号	F1-IWC-154
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無
1	土砂類	B	04	W	A	30 m ³	0.06 mSv/h	0.06 mSv/h	無	
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
ダンプ1台、ユニック1台にて搬入します。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0310
				2018/4/10
調整後保管日時		2018年4月17日		12:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年4月17日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-012	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂類 ⑩	5 μ Sv/h	20 μ Sv/h		エリアC	2018/4/17 12:00	30 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013402 - 0040																																																																																					
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月18日		(水)	10:30		承認	審査	作成																																																																																						
	作業件名	5・6号機建屋内清掃業務委託(その3)																																																																																													
	発生場所	5号機 オペフロエリア/5号機 FPC熱交換器室						2018/4/10	2018/4/10	2018/4/9																																																																																					
	作業主管G	機械グループ				監理員			TEL																																																																																						
	元請会社					担当者			TEL																																																																																						
	線量測定年月日	2018/4/3		測定者			測定器名	β・γ用電離箱		管理番号	FI-ICWBL-72																																																																																				
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率																																																																																					
		①	②	③																																																																																											
	1	金属ガラ(敷鉄板 他)	B	01	D	B	0.7 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無																																																																																					
	2	不燃物その他(空調ダクト 他)	B	10	D	B	0.05 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無																																																																																					
3	塩化ビニール類(シート 他)	B	05	D	B	0.3 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無																																																																																						
4						m ²																																																																																									
5						m ²																																																																																									
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。																																																																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="12">線量測定内容</th> </tr> <tr> <td>測定日</td> <td colspan="11">2018年4月18日</td> </tr> <tr> <td>測定No.</td> <td>氏名</td> <td>測定器</td> <td colspan="9">管理番号</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICWBL</td> <td colspan="9">F1-ICWBL-83</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="9"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="9"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="9"></td> </tr> </thead></table>												線量測定内容												測定日	2018年4月18日											測定No.	氏名	測定器	管理番号									1		ICWBL	F1-ICWBL-83									2												3												4											
線量測定内容																																																																																															
測定日	2018年4月18日																																																																																														
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																												
1		ICWBL	F1-ICWBL-83																																																																																												
2																																																																																															
3																																																																																															
4																																																																																															
保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																																																																			
	1	1	金属ガラ(敷鉄板 他) ⑩	5 μSv/h	10 μSv/h		エリアC	2018/4/18 11:00	0.7 m ²			1																																																																																			
	2	1	不燃物その他(空調ダクト 他) ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/18 11:00	0.05 m ²			1																																																																																			
	2	2	不燃物その他(空調ダクト 他) ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/18 11:00	0.3 m ²			1																																																																																			
									m ²																																																																																						
									m ²																																																																																						
	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																														
	メ																																																																																														
	モ																																																																																														
	※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—																																																																																	
06					—	07	—	08	—	09	—	10	—																																																																																		
B			不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類																																																																																		
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他																																																																																		
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—																																																																																		
C			難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—																																																																																		
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																																																																		
D			伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																																																																		
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																																																																		
②			状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																							
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																																																																																															

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013704 - 0028													
作業主管理	保管希望日時	2018年4月19日		(木)	10:00		承認	審査	作成														
	作業件名	G1エリアタンクリプレイス関連工事																					
	発生場所	定検機材倉庫(A)						2018/4/10	2018/4/10	2018/4/9													
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員			TEL														
	元請会社					担当者			TEL														
線量測定	線量測定年月日	2018/4/11		測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-113												
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率												
		①	②	③																			
		1	フランジタンク付属品	B								12	D	B	5	m ²	0.003	mSv/h	0.003	mSv/h	β 有	0.01	mSv/h
		2													m ²								
3							m ²																
4							m ²																
5							m ²																
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。																							

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0328
				2018/4/11
調整後保管日時		2018年4月19日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月19日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-111
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				10	μ Sv/h	10	μ Sv/h	25	μ Sv/h						
1	1	フランジタンク付属品	10	μ Sv/h	10	μ Sv/h	25	μ Sv/h	エリアW1	2018/4/19 10:00	5	m ²			1
												m ²			
												m ²			
												m ²			
												m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
①	B	不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類		
			06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他		
			11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —		
			01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —		
②	D	伐採木	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —		
			01 状態		D:乾燥, W:湿気有		③ 履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013102 - 0001

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年4月20日		(金)	8:00		承認	審査	作成	
	作業件名	第二土捨場南側敷地造成工事								
	発生場所	第二土捨場南側敷地造成工事エリア内(GT8~GT11)				2018/4/11	2018/4/11	2018/4/11		
	作業主管G	廃棄物基盤グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
	線量測定年月日	2018/4/10	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-120
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	木材類	A	03	D	B	5 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2018	—	04	—	0329
				2018/4/11
調整後保管日時		2018年4月20日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年4月20日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	木材類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/4/20 8:00	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※ カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013102 - 0001

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月20日		(金)	8:30		承認	審査	作成	
	作業件名	第二土捨場南側敷地造成工事								
	発生場所	第二土捨場南側敷地造成工事エリア内(GT8~GT11)						2018/4/11	2018/4/11	2018/4/11
	作業主管G	廃棄物基盤グループ				監理員			TEL	
	元請会社					担当者			TEL	
	線量測定年月日	2018/4/10	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-120
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率		$\beta + \alpha$ 汚染の有無
1	木材類	A	03	D	B	5 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
注: α 有、 $\beta + \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0330
				2018/4/11
調整後保管日時		2018年4月20日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年4月20日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	木材類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/4/20 8:35	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012801 - 0017

作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月18日		(水)	9:00		承認	審査	作成				
	作業件名	1F-3 燃料取扱設備他点検											
	発生場所	棟						2018/4/10	2018/4/10	2018/4/10			
	作業主管G	燃料設備グループ				監理員	TEL						
	元請会社					担当者	TEL						
	線量測定年月日	2018/3/15	測定者			測定器名	ICW/ICWBL		管理番号	1F-ICWBL-92			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率			
1	ケーブル類	B	08	D	B	2	m ²	0.005	mSv/h	0.005	mSv/h	無	
2	盤線類	B	01	D	B	0.1	m ²	0.005	mSv/h	0.005	mSv/h	無	
3	ねんど	B	10	D	B	0.05	m ²	0.005	mSv/h	0.005	mSv/h	無	
4	防災シート	B	10	D	B	0.1	m ²	0.005	mSv/h	0.005	mSv/h	無	
5							m ²						

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0334
				2018/4/11
調整後保管日時		2018年4月18日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月18日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-83
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ケーブル類 ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/4/18 8:25	2 m ²			1
	2	1	盤線類 ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/4/18 8:25	0.1 m ²			1
	3	1	ねんど ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/4/18 8:25	0.05 m ²			1
	4	1	防災シート ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/4/18 8:25	0.1 m ²			1
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—	
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—	
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012801 - 0017

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月19日		(木)	9:00		承認	審査	作成		
	作業件名	1F-3 燃料取扱設備他点検									
	発生場所	棟						2018/4/10	2018/4/10	2018/4/10	
	作業主管G	燃料設備グループ				監理員			TEL		
	元請会社					担当者			TEL		
	線量測定年月日	2018/3/15		測定者			測定器名	ICW/ICWBL		管理番号	1F-ICWBL-92
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
		①	②	③							
	1	不燃物シート			2 m ²	0.01 mSv/h		0.01 mSv/h		無	
	2	塩化ビニール類			0.5 m ²	0.01 mSv/h		0.01 mSv/h		無	
	3	難燃シート類			0.5 m ²	0.01 mSv/h		0.01 mSv/h		無	
	4	ゴムマット他			1 m ²	0.01 mSv/h		0.01 mSv/h		無	
	5	紙・ウエス類			1 m ²	0.01 mSv/h		0.01 mSv/h		無	

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0335
				2018/4/11
調整後保管日時		2018年4月19日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月19日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	2	1	塩化ビニール類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/4/19 8:30	0.2 m ²			1
	3	1	難燃シート類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/4/19 8:30	0.1 m ²			1
	4	1	ゴムマット他	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/4/19 8:30	0.8 m ²			1
	5	1	紙・ウエス類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/4/19 8:30	0.5 m ²			1
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —			
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —			
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類			
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他			
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —			
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —			
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —			
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013213 - 0001												
作業主管理	保管希望日時	2018年4月17日		(火)	9:30		承認	審査	作成													
	作業件名	3号機海側周辺構内整備および関連除却工事																				
	発生場所	3・4号機サービスビル建屋周辺(GI-24)					2018/4/11	2018/4/10	2018/4/10													
	作業主管G	建築水対策グループ			監理員			TEL														
	元請会社				担当者			TEL														
線量測定	線量測定年月日	2018/3/29		測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-282											
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率											
		①	②	③																		
		1	不燃・トンバック	B								04	D	A	7	m ³	0.08	mSv/h	0.08	mSv/h	無	
		2													m ³							
3							m ³															
4							m ³															
5							m ³															
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。																						

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0341
				2018/4/12
調整後保管日時		2018年4月17日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月17日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-012
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				5	μ Sv/h	20	μ Sv/h					8	m ³			
1	1	不燃・トンバック ⑩	5	μ Sv/h	20	μ Sv/h			エリアC	2018/4/17 9:10	8	m ³				1
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0005

作業主管理	保管希望日時	2018年4月19日	(木)	8:00	承認	審査	作成	
	作業件名	H4南エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事						
	発生場所	H4エリア			2018/4/11	2018/4/11	2018/4/11	
	作業主管G	貯留設備土木グループ	監理員		TEL			
	元請会社		担当者		TEL			
線量測定年月日	2018/4/11	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-322	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	
		①	②	③			$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	
	1	コンクリートガラ	B	02	D	B	25 m ²	0.003 mSv/h
	2						m ²	
記入欄	3						m ²	
	4						m ²	
	5						m ²	
	10tダンプ×5回							

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0342
				2018/4/12
調整後保管日時		2018年4月19日		8:00
【保管時の指示事項等】				
当日の状況によって 受入れを制限する場合があります。				

線量測定内容			
測定日	2018年4月19日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-012
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				5	μ Sv/h	5	μ Sv/h								
1	1	コンクリートガラ ①	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/4/19 8:05	4 m ²			1	
1	2	コンクリートガラ ①	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/4/19 8:25	4 m ²			1	
1	3	コンクリートガラ ①	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/4/19 8:55	4 m ²			1	
1	4	コンクリートガラ ①	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/4/19 9:25	4 m ²			1	
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載															

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013402 - 0040		
作業主管理	保管希望日時	2018年4月17日		(火)	10:30		承認	審査	作成			
	作業件名	5・6号機建屋内清掃業務委託(その3)										
	発生場所	5号機 T/B2Fオペフロ C/B2F中央操作室					2018/4/11	2018/4/11	2018/4/11			
	作業主管G	機械グループ			監理員			TEL				
	元請会社				担当者			TEL				
線量測定	線量測定年月日	2018/4/4		測定者			測定器名	NaIシンチレーション		管理番号	F1-SC-158	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率			
		①	②	③								
	1	保温材(グラスウール)	B	06	D	B	5 m ²	1 μ Sv/h	0.4 μ Sv/h	無		
	2						m ²					
3						m ²						
4						m ²						
5						m ²						
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。												

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0354
				2018/4/12
調整後保管日時		2018年4月17日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月17日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-012
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1	保温材(グラスウール) ③	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/4/17 10:30	5 m ²				1
											m ²				
											m ²				
											m ²				
											m ²				

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —	
				06 —		07 —		08 —		09 —		10 —	
		B	不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類	
				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他	
				11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —	
C	難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —			
		01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —			
②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③ 履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013402 - 0040

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月17日		(火)	10:30		承認	審査	作成	
	作業件名	5・6号機建屋内清掃業務委託(その3)								
	発生場所	5号機 T/B2Fオペフロ C/B2F中央操作室						2018/4/11	2018/4/11	2018/4/11
	作業主管G	機械グループ				監理員			TEL	
	元請会社					担当者			TEL	
	線量測定年月日	2018/4/4	測定者			測定器名	NaIシンチレーション		管理番号	F1-SC-158
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	保温材(グラスウール)	B	06	D	B	5 m ³	1 μ Sv/h	0.4 μ Sv/h	無	
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0355
				2018/4/12
調整後保管日時		2018年4月17日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年4月17日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-012	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	保温材(グラスウール) ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/4/17 10:30	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木					
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)								
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。								
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。								

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013402 - 0040		
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月17日		(火)	12:30		承認	審査	作成			
	作業件名	5・6号機建屋内清掃業務委託(その3)										
	発生場所	5号機 T/B2Fオペフロ C/B2F中央操作室					2018/4/12	2018/4/12	2018/4/11			
	作業主管G	機械グループ			監理員			TEL				
	元請会社				担当者			TEL				
	線量測定年月日	2018/4/4		測定者			測定器名	NaIシンチレーション		管理番号	F1-SC-158	
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率		
1	保温材(グラスウール)		B	06	D	B	5 m ²	1 μSv/h	0.4 μSv/h	無		
2							m ²					
3							m ²					
4							m ²					
5							m ²					
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。												

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
廃2018	—	04	—	0356	2018/4/12
調整後保管日時		2018年4月17日			12:30
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容			
測定日	2018年4月17日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-012
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				5	μSv/h	5	μSv/h								
1	1		保温材(グラスウール) ③	5	μSv/h	5	μSv/h			エリアC	2018/4/17 12:30	5 m ²			1
												m ²			
												m ²			
												m ²			
												m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—		
D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013402 - 0040

作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月18日	(水)	10:00	承認	審査	作成			
	作業件名	5・6号機建屋内清掃業務委託(その3)								
	発生場所	5号機 T/B2Fオペフロ C/B2F中央操作室			2018/4/11	2018/4/11	2018/4/11			
	作業主管G	機械グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/4/4	測定者		測定器名	NaIシンチレーション	管理番号			
							F1-SC-158			
G 記 入 欄 メ モ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	保温材(グラスウール)	B	06	D	B	5 m ²	1 μSv/h	0.4 μSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
5						m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0357
				2018/4/12
調整後保管日時		2018年4月18日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月18日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-012
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	保温材(グラスウール) ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/18 10:20	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木					
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)								
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。								
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。								

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013402 - 0040																													
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月18日		(水)	11:30		承認	審査	作成																														
	作業件名	5・6号機建屋内清掃業務委託(その3)																																					
	発生場所	5号機 T/B2Fオペフロ C/B2F中央操作室					2018/4/11	2018/4/11	2018/4/11																														
	作業主管G	機械グループ			監理員			TEL																															
	元請会社				担当者			TEL																															
	線量測定年月日	2018/4/4	測定者			測定器名	Naシンチレーション		管理番号	F1-SC-158																													
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率																													
	1	保温材(グラスウール)		B	06	D	B	5 m ²	1 μSv/h	0.4 μSv/h	無																												
	2							m ²																															
	3							m ²																															
4							m ²																																
5							m ²																																
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこど。																																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="3">2018年4月18日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th>管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICW</td> <td>F1-ICW-012</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												線量測定内容				測定日	2018年4月18日			測定No.	氏名	測定器	管理番号	1		ICW	F1-ICW-012	2				3				4			
線量測定内容																																							
測定日	2018年4月18日																																						
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																				
1		ICW	F1-ICW-012																																				
2																																							
3																																							
4																																							
保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																											
	1	1	保温材(グラスウール) ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/18 11:30	5 m ²			1																											
									m ²																														
									m ²																														
									m ²																														
									m ²																														
									m ²																														
	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																						
※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—																														
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—																														
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類																														
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他																														
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—																														
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—																														
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—																														
		D	伐採木																																				
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																	
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																																							

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013402 - 0040		
作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年4月18日		(水)	11:30		承認	審査	作成		
	作業件名		5・6号機建屋内清掃業務委託(その3)									
	発生場所		5号機 T/B2Fオペフロ C/B2F中央操作室				2018/4/11	2018/4/11	2018/4/11			
	作業主管G		機械グループ		監理員		TEL					
	元請会社				担当者		TEL					
	線量測定年月日		2018/4/4		測定者		測定器名		管理番号			
							Naシンチレーション		F1-SC-158			
	No.		保管物名		※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率
	1		保温材(グラスウール)		B 06 D B		5 m ²		1 μSv/h	0.4 μSv/h	無	
	2						m ²					
3						m ²						
4						m ²						
5						m ²						
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。												

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0359
				2018/4/12
調整後保管日時		2018年4月18日		11:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月18日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-012
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	保温材(グラスウール) ③	5	μSv/h	5	μSv/h			エリアC	2018/4/18 11:30	5 m ²			1
												m ²			
												m ²			
												m ²			
												m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ホリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —					
①	B	不 燃 物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類		
			06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他		
			11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —		
			C 難燃物		01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —
②	D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —		
			状態		D:乾燥, W:湿気有		③ 履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013205 - 0004		
作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年4月17日		(火)	11:30		承認	審査	作成			
	作業件名	建物保全関係工事										
	発生場所	Bタンクエリア					2018/4/12	2018/4/11	2018/4/11			
	作業主管G	建築総合工事グループ				監理員			TEL			
	元請会社					担当者			TEL			
	線量測定年月日	2018/3/22	測定者			測定器名	電離箱サーベイメータ		管理番号	F1-ICW-052		
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
1	電源盤	B	03	D	A	6 m ²	0.01 mSv/h	0.02 mSv/h	無			
2						m ²						
3						m ²						
4						m ²						
5						m ²						
メモ	注: α 有、 $\beta + \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
廃2018	—	04	—	0360	2018/4/12
調整後保管日時		2018年4月17日			11:30
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容			
測定日	2018年4月17日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-012
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
					5 μ Sv/h	5 μ Sv/h								
1	1	電源盤 ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h			エリアC	2018/4/17 11:25	6 m ²				1	
										m ²				
										m ²				
										m ²				
										m ²				

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
		C	難燃物	01 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
D	伐採木	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —		
②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013107 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月18日	(水)	13:00	承認	審査	作成			
	作業件名	構内排水路清掃業務委託(平成30年度)								
	発生場所	A・B・K系排水路			2018/4/12	2018/4/12	2018/4/12			
	作業主管G	土木保全・総括グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/4/2	測定者		測定器名	ICW	管理番号 F1-ICW-120			
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	土砂類		B	04	W	A	8 m ³	0.01 mSv/h	0.07 mSv/h	無
2							m ³			
3							m ³			
4							m ³			
5							m ³			
トンパックにて土砂類を搬入します。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0361
				2018/4/12
調整後保管日時		2018年4月18日		13:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月18日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-012
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂類 ⑩	5 μ Sv/h	20 μ Sv/h		エリアC	2018/4/18 12:20	8 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木					
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013704 - 0028			
作業主	保管希望日時	2018年4月20日		(金)	12:00		承認	審査	作成	固体廃棄物管理G記入欄		受付	
	作業件名	G1エリアタンクリプレイス関連工事									受 付 番 号		
	発生場所	G6、H6北、B、タンクエリア					2018/4/11	2018/4/11	2018/4/11	2018/4/12			
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員			TEL			2018/4/12		
	元請会社				担当者			TEL			調整後保管日時		2018年4月20日
線量測定	線量測定年月日	2018/4/10		測定者			測定器名	ICW(BL)		管理番号	F1-ICWBL-54		【保管時の指示事項等】
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率		β・α 汚染の有無	β + γ 線量率			
	1	金属ガラ	B	01	D	B	5 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無			
	2						m ³						
	3						m ³						
入 欄	4						m ³						
	5						m ³						
保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.	
	1	1	金属ガラ⑩	5 μSv/h	6 μSv/h		エリアC	2018/4/20 10:10	5 m ³			1	
									m ³				
									m ³				
									m ³				
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載													

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票															計上No. 6013707 - 0180									
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年4月19日				(木)		11:00				承認		審査		作成							
	作業件名		SARRY II 設置																					
	発生場所		プロセス建屋 1階、サイドバンカ建屋 1階、SPT建屋 1階												2018/4/12		2018/4/12		2018/4/12					
	作業主管 G		処理設備グループ				監理員				TEL													
	元請会社						担当者				TEL													
	線量測定年月日		2018/2/27		測定者				測定器名		電離箱式サーベイメータ		管理番号		F1-ICW-048									
	No.		保管物名				※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β+γ 線量率							
							① ② ③																	
	1		不燃物(コンクリートガラ)				B 02 D B		4 m ²		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h		無									
	2		不燃物(アスファルトガラ)				B 09 D B		2 m ²		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h		無									
3		不燃物(土砂類)				B 04 W A		4 m ²		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h		無										
4		不燃物(金属ガラ)				B 01 D A		3 m ²		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h		無										
5								m ²																
注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。																								
保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.		枝番		保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.	
	1		1		不燃物(コンクリートガラ)①		5 μSv/h		5 μSv/h				エリアC		2018/4/19 8:20		1 m ²						1	
	1		2		不燃物(コンクリートガラ)①		5 μSv/h		5 μSv/h				エリアC		2018/4/19 9:20		2 m ²						1	
	2		1		不燃物(アスファルトガラ)⑩		5 μSv/h		5 μSv/h				エリアC		2018/4/19 9:20		1 m ²						1	
																	m ²							
																	m ²							
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																							
※カ テ ゴ リ	①		A 可燃物		01 紙・ウエス類				02 プラスチック・ポリビニール類				03 木材類				04 可燃物その他				05 —			
					06 —				07 —				08 —				09 —				10 —			
			B 不燃物		01 金属ガラ				02 コンクリートガラ				03 機器類・制御盤類				04 土砂類				05 塩化ビニール類			
					06 保温材				07 石綿含有物				08 ケーブル類				09 アスファルトガラ				10 不燃物その他			
					11 フランジタンク本体				12 フランジタンク付属品				13 —				14 —				15 —			
			C 難燃物		01 ゴム類				02 難燃シート類				03 ホース類				04 難燃物その他				05 —			
					D 伐採木		01 伐採木(幹・根)				02 伐採木(枝・葉)				03 —				04 —				05 —	
			② 状 態				D:乾燥, W:湿気有				③ 履 歴		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」											
	注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																							
	注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																							
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ 線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β+γ 線量率の記載不要。																								

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0015

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年4月19日		(木)	9:30		承認	審査	作成		
	作業件名	Bエリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事									
	発生場所	Bエリア					2018/4/12	2018/4/12	2018/4/12		
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員			TEL			
	元請会社				担当者			TEL			
	線量測定年月日	2018/4/10	測定者			測定器名	βγ用電離箱		管理番号	F1-ICWBL-47	
	No.	保管物名		※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	金属ガラ		B	01	D	A	5 m ²	0.008 mSv/h	0.008 mSv/h	無	
2							m ²				
3							m ²				
4							m ²				
5							m ²				
メモ	5×1台=5m3										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0370
2018/4/12				
調整後保管日時		2018年4月19日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月19日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-83
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1	金属ガラ⑩	5	μSv/h	5	μSv/h			エリアC	2018/4/19 9:10	5 m ²				1
											m ²				
											m ²				
											m ²				
											m ²				

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」・B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0015																																																															
作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年4月19日		(木)	10:00		承認	審査	作成																																																																
	作業件名	Bエリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事																																																																							
	発生場所	Bエリア						2018/4/12	2018/4/12	2018/4/12																																																															
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL																																																																
	元請会社					担当者			TEL																																																																
	線量測定年月日	2018/4/10		測定者			測定器名	βγ用電離箱		管理番号	F1-ICWBL-47																																																														
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無	β+γ 線量率																																																													
	1	金属ガラ		B	01	D	A	5	m ³	0.008	mSv/h	0.008	mSv/h	無																																																											
	2								m ³																																																																
	3								m ³																																																																
4								m ³																																																																	
5								m ³																																																																	
5×1台=5m3																																																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="4">2018年4月19日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="2">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICWBL</td> <td colspan="2">F1-ICWBL-83</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>													線量測定内容					測定日	2018年4月19日				測定No.	氏名	測定器	管理番号		1		ICWBL	F1-ICWBL-83		2					3					4																														
線量測定内容																																																																									
測定日	2018年4月19日																																																																								
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																						
1		ICWBL	F1-ICWBL-83																																																																						
2																																																																									
3																																																																									
4																																																																									
保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																																													
	1	1	金属ガラ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/19 10:05	4 m ³			1																																																													
									m ³																																																																
									m ³																																																																
									m ³																																																																
									m ³																																																																
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="5">※カテゴリ</th> <th rowspan="5">①</th> <th rowspan="5">A 可燃物</th> <th>01 紙・ウエス類</th> <th>02 プラスチック・ポリビニール類</th> <th>03 木材類</th> <th>04 可燃物その他</th> <th>05</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>06</td> <td>—</td> <td>07</td> <td>—</td> <td>08</td> <td>—</td> <td>09</td> <td>—</td> <td>10</td> <td>—</td> </tr> <tr> <th rowspan="2">B 不燃物</th> <td>01 金属ガラ</td> <td>02 コンクリートガラ</td> <td>03 機器類・制御盤類</td> <td>04 土砂類</td> <td>05 塩化ビニール類</td> </tr> <tr> <td>06 保温材</td> <td>07 石綿含有物</td> <td>08 ケーブル類</td> <td>09 アスファルトガラ</td> <td>10 不燃物その他</td> </tr> <tr> <th rowspan="2">C 難燃物</th> <td>01 フランジタンク本体</td> <td>02 フランジタンク付属品</td> <td>13</td> <td>—</td> <td>14</td> <td>—</td> <td>15</td> <td>—</td> </tr> <tr> <th rowspan="2">D 伐採木</th> <td>01 ゴム類</td> <td>02 難燃シート類</td> <td>03 ホース類</td> <td>04 難燃物その他</td> <td>05</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>01 伐採木(幹・根)</td> <td>02 伐採木(枝・葉)</td> <td>03</td> <td>—</td> <td>04</td> <td>—</td> <td>05</td> <td>—</td> </tr> <tr> <th>② 状態</th> <td colspan="2">D:乾燥, W:湿気有</td> <th>③ 履歴</th> <td colspan="4">A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」</td> </tr> </tbody> </table>													※カテゴリ	①	A 可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	B 不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類	06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他	C 難燃物	01 フランジタンク本体	02 フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	D 伐採木	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	② 状態	D:乾燥, W:湿気有		③ 履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			
※カテゴリ	①	A 可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05																																																																		
			06	—	07	—	08	—	09	—	10	—																																																													
			B 不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類																																																																	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他																																																																	
			C 難燃物	01 フランジタンク本体	02 フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—																																																														
D 伐採木	01 ゴム類	02 難燃シート類		03 ホース類	04 難燃物その他	05	—																																																																		
	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																																																	
② 状態	D:乾燥, W:湿気有		③ 履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																					
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。																																																																									

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0015																													
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月20日		(金)	10:00		承認	審査	作成																														
	作業件名	Bエリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事																																					
	発生場所	Bエリア					2018/4/12	2018/4/12	2018/4/12																														
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員			TEL																															
	元請会社				担当者			TEL																															
	線量測定年月日	2018/4/10	測定者			測定器名	βγ用電離箱		管理番号	F1-ICWBL-47																													
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無	β+γ 線量率																											
	1	金属ガラ		B	01	D	A	5 m ³	0.008 mSv/h	0.008 mSv/h	無																												
	2							m ³																															
	3							m ³																															
4							m ³																																
5							m ³																																
メ	5×1台=5m3																																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="3">2018年4月20日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th>管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICWBL</td> <td>F1-ICWBL-83</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												線量測定内容				測定日	2018年4月20日			測定No.	氏名	測定器	管理番号	1		ICWBL	F1-ICWBL-83	2				3				4			
線量測定内容																																							
測定日	2018年4月20日																																						
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																				
1		ICWBL	F1-ICWBL-83																																				
2																																							
3																																							
4																																							
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																											
	1	1	金属ガラ⑦	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/20 9:20	3 m ³			1																											
									m ³																														
									m ³																														
									m ³																														
									m ³																														
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																							
メ																																							
モ																																							
※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—																										
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—																										
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類																										
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他																										
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—																										
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—																										
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																										
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																										
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																										
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。																																							

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票														計上No. 6013708 - 0040																																																																							
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年4月19日			(木)		10:30			承認		審査		作成																																																																						
	作業件名		タンク連結管他点検関連																																																																																		
	発生場所		タンクエリア (G4、H9、H9W)										2018/4/13		2018/4/12		2018/4/12																																																																				
	作業主管 G		貯留設備グループ					監理員			TEL																																																																										
	元請会社							担当者			TEL																																																																										
	線量測定年月日		2018/4/10		測定者			測定器名			電離箱サーベイメータ		管理番号		F1-ICWBL-31																																																																						
	No.		保管物名			※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \alpha$ 汚染の有無		$\beta + \gamma$ 線量率																																																																				
	1		保温材(エアロフレックス)			B 06 D A			10 m ²		0.001 mSv/h		0.001 mSv/h		無																																																																						
	2								m ²																																																																												
	3								m ²																																																																												
4								m ²																																																																													
5								m ²																																																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="10">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="9">2018年4月19日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="7">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICWBL</td> <td colspan="7">F1-ICWBL-83</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> </tbody> </table>																線量測定内容										測定日	2018年4月19日									測定No.	氏名	測定器	管理番号							1		ICWBL	F1-ICWBL-83							2										3										4									
線量測定内容																																																																																					
測定日	2018年4月19日																																																																																				
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																		
1		ICWBL	F1-ICWBL-83																																																																																		
2																																																																																					
3																																																																																					
4																																																																																					
保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																																																									
	1	1	保温材(エアロフレックス) ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/4/19 10:20	12 m ²			1																																																																									
									m ²																																																																												
									m ²																																																																												
									m ²																																																																												
									m ²																																																																												
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																					
メ モ																																																																																					
※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—																																																																												
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —																																																																													
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類																																																																													
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他																																																																													
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —																																																																													
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —																																																																													
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —																																																																													
		D	伐採木																																																																																		
		② 状 態		D:乾燥, W:湿気有		③ 履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																													
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。																																																																																					

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票												計上No. 6013402 - 0040					
作業主管理	保管希望日時	2018年4月17日		(火)	10:00		承認		審査		作成						
	作業件名	5・6号機建屋内清掃業務委託(その3)															
	発生場所	5号 R/B オペフロ						2018/4/12		2018/4/12		2018/4/12					
	作業主管G	機械グループ				監理員		TEL									
	元請会社					担当者		TEL									
記入欄	線量測定年月日	2018/3/30		測定者				測定器名		ICW		管理番号 F1-ICW-188					
	No.	保管物名			※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無		$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	金属ガラ			B	01	D	A	0.1 m ³	0.01 mSv/h	0.1 mSv/h	0.1 mSv/h	無				
	2	不燃物その他			B	10	D	A	0.1 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無				
	3	不燃物その他			B	10	D	B	0.1 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無				
4								m ³									
5								m ³									
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。																	

固体廃棄物管理G記入欄				受付	
受 付 番 号					
廃2018	—	04	—	0380	2018/4/13
調整後保管日時		2018年4月17日		10:30	
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容			
測定日	2018年4月17日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-012
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1	金属ガラ⑩	5	μ Sv/h	18	μ Sv/h			エリアC	2018/4/17 10:30	0.1	m ³				1
2	1	不燃物その他③	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/4/17 10:30	0.1	m ³				1
												m ³				
												m ³				
												m ³				

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —	
				06 —		07 —		08 —		09 —		10 —	
		B	不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類	
				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他	
				11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —	
C	難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —			
		01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —			
②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③		履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					
		注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)											
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。													
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。													

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013708 - 0040		
作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年4月20日		(金)	10:00		承認	審査	作成			
	作業件名	タンク連結管他点検関連										
	発生場所	Cタンクエリア、J1タンクエリア					2018/4/13	2018/4/13	2018/4/13			
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員			TEL				
	元請会社				担当者			TEL				
	線量測定年月日	2018/4/10	測定者			測定器名	電離箱サーベイメータ		管理番号	F1-ICWBL-31		
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率		$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
1	保温材(エアフレックス)		B	06	D	A	10 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無		
2							m ²					
3							m ²					
4							m ²					
5							m ²					

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0381
				2018/4/13
調整後保管日時		2018年4月20日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月20日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-83
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用／ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1	保温材(エアフレックス) ③	5	μ Sv/h	6	μ Sv/h			エリアC	2018/4/20 9:40	10	m ²				1
												m ²				
												m ²				
												m ²				
												m ²				

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類		
		06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他		
		11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—		
C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—		
		01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013107 - 0010

作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月18日		(水)	12:00		承認	審査	作成		
	作業件名	構内排水路(A系)付替工事									
	発生場所	固体廃棄物貯蔵所南						2018/4/13	2018/4/13	2018/4/13	
	作業主管G	土木保全・総括グループ				監理員			TEL		
	元請会社					担当者			TEL		
	線量測定年月日	2018/4/10	測定者			測定器名	ICW		管理番号	T-ICW-338	
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	アスファルトガラ			B	09	D	B	3 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
2								m ²			
3								m ²			
4								m ²			
5								m ²			
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0382
				2018/4/13
調整後保管日時		2018年4月18日		12:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年4月18日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-012	
2				
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	アスファルトガラ ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/4/18 12:00	3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※ カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木					
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。								

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013107 - 0010

作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月18日	(水)	12:30	承認	審査	作成			
	作業件名	構内排水路(A系)付替工事								
	発生場所	固体廃棄物貯蔵所南			2018/4/13	2018/4/13	2018/4/13			
	作業主管G	土木保全・総括グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/4/10	測定者		測定器名	ICW	管理番号 T-ICW-338			
G 記 入 欄 メ モ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	アスファルトガラ	B	09	D	B	3 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
5						m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0383
				2018/4/13
調整後保管日時		2018年4月18日		12:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月18日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-012
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	アスファルトガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/18 12:25	3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票												計上No. 6013107 - 0010						
作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年4月19日				(木)	8:30		承認	審査	作成	固体廃棄物管理G記入欄			受付			
	作業件名	構内排水路(A系)付替工事											受 付 番 号					
	発生場所	固体廃棄物貯蔵所南								2018/4/13	2018/4/13	2018/4/13	廃2018	—	04	—	0384	2018/4/13
	作業主管G	土木保全・総括グループ				監理員		TEL				調整後保管日時		2018年4月19日		8:30		
	元請会社					担当者		TEL				【保管時の指示事項等】						
	線量測定年月日	2018/4/10		測定者		測定器名		ICW		管理番号		T-ICW-338						
	No.	保管物名				※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β+γ 線量率		
	1	土砂類				B 04 D A		3 m³		0.01 mSv/h		0.12 mSv/h		無				
	2							m³										
	3							m³										
4							m³											
5							m³											
トンバックにて搬入します。																		
線量測定内容																		
測定日		2018年4月19日																
測定No.	氏名	測定器	管理番号															
1		ICWBL	F1-ICWBL-111															
2																		
3																		
4																		
保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.			
	1	1	土砂類	10 μSv/h		120 μSv/h				エリアW1	2018/4/19 8:30	3 m³			1			
												m³						
												m³						
												m³						
												m³						
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																		
※カテゴリ																		
※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —						
				06 —		07 —		08 —		09 —		10 —						
		B	不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類						
				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他						
				11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —						
		C	難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —						
				01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —						
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —						
				01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —						
		② 状 態		D:乾燥, W:湿気有		③ 履 歴		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」										
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																		
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																		
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。																		

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013107 - 0010

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年4月19日		(木)	9:00		承認	審査	作成						
	作業件名	構内排水路(A系)付替工事													
	発生場所	固体廃棄物貯蔵所南						2018/4/13	2018/4/13	2018/4/13					
	作業主管G	土木保全・総括グループ				監理員			TEL						
	元請会社					担当者			TEL						
線量測定年月日	2018/4/10	測定者				測定器名	ICW		管理番号	T-ICW-338					
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率						
		①	②	③											
	1	土砂類	B	04	D	A	3	m ²	0.01	mSv/h	0.12	mSv/h	無		
	2							m ²							
3							m ²								
4							m ²								
5							m ²								
メモ	トンバックにて搬入します。														

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0385
				2018/4/13
調整後保管日時		2018年4月19日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月19日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-111
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂類	10 μ Sv/h	120 μ Sv/h		エリアW1	2018/4/19 9:00	3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —			
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —			
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類			
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他			
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —			
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —			
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —			
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013107 - 0010		
作業主管理	保管希望日時	2018年4月19日		(木)	10:30		承認	審査	作成			
	作業件名	構内排水路(A系)付替工事										
	発生場所	固体廃棄物貯蔵所南					2018/4/13	2018/4/13	2018/4/13			
	作業主管G	土木保全・総括グループ			監理員			TEL				
	元請会社				担当者			TEL				
線量測定	線量測定年月日	2018/4/10		測定者			測定器名	ICW		管理番号	T-ICW-338	
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
		①		②		③						
		B 04		D		A						
1	土砂類						3 m ³	0.01 mSv/h	0.12 mSv/h	無		
2							m ³					
3							m ³					
4							m ³					
5							m ³					
メモ	トンバックにて搬入します。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0386
				2018/4/13
調整後保管日時		2018年4月19日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月19日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-111
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				10	μ Sv/h	120	μ Sv/h									
1	1	1	土砂類	10	μ Sv/h	120	μ Sv/h			エリアW1	2018/4/19 10:30	3	m ³			1
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —			
				06 —		07 —		08 —		09 —		10 —			
				B	不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類	
						06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他	
						11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —	
C	難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —					
		01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —					
②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③ 履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」									

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013107 - 0010																																																																																																																																			
作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年4月20日			(金)	8:00		承認	審査	作成																																																																																																																																			
	作業件名	構内排水路(A系)付替工事																																																																																																																																											
	発生場所	固体廃棄物貯蔵所南						2018/4/13	2018/4/13	2018/4/13																																																																																																																																			
	作業主管G	土木保全・総括グループ				監理員			TEL																																																																																																																																				
	元請会社					担当者			TEL																																																																																																																																				
	線量測定年月日	2018/4/10	測定者			測定器名	ICW		管理番号	T-ICW-338																																																																																																																																			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率																																																																																																																																				
	1	土砂類	B	04	D	A	3 m ³	0.01 mSv/h	0.12 mSv/h	無																																																																																																																																			
	2						m ³																																																																																																																																						
	3						m ³																																																																																																																																						
4						m ³																																																																																																																																							
5						m ³																																																																																																																																							
トンバックにて搬入します。																																																																																																																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="11">線量測定内容</th> </tr> <tr> <td>測定日</td> <td colspan="10">2018年4月20日</td> </tr> <tr> <td>測定No.</td> <td>氏名</td> <td>測定器</td> <td colspan="8">管理番号</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICWBL</td> <td colspan="8">F1-ICWBL-111</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="8"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="8"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="8"></td> </tr> </tbody> </table>											線量測定内容											測定日	2018年4月20日										測定No.	氏名	測定器	管理番号								1		ICWBL	F1-ICWBL-111								2											3											4																																																																
線量測定内容																																																																																																																																													
測定日	2018年4月20日																																																																																																																																												
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																																																										
1		ICWBL	F1-ICWBL-111																																																																																																																																										
2																																																																																																																																													
3																																																																																																																																													
4																																																																																																																																													
保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																																																																																																																	
	1	1	土砂類	10 μSv/h	120 μSv/h		エリアW1	2018/4/20 8:40	3 m ³			1																																																																																																																																	
									m ³																																																																																																																																				
									m ³																																																																																																																																				
									m ³																																																																																																																																				
									m ³																																																																																																																																				
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="5">※カテゴリ</th> <th rowspan="5">①</th> <th rowspan="5">A</th> <th rowspan="5">可燃物</th> <th colspan="2">01 紙・ウエス類</th> <th colspan="2">02 プラスチック・ホリ・ビニール類</th> <th colspan="2">03 木材類</th> <th colspan="2">04 可燃物その他</th> <th colspan="2">05</th> </tr> <tr> <th colspan="2">06</th> <th colspan="2">07</th> <th colspan="2">08</th> <th colspan="2">09</th> <th colspan="2">10</th> </tr> <tr> <th colspan="2">01 金属ガラ</th> <th colspan="2">02 コンクリートガラ</th> <th colspan="2">03 機器類・制御盤類</th> <th colspan="2">04 土砂類</th> <th colspan="2">05 塩化ビニール類</th> </tr> <tr> <th colspan="2">06 保温材</th> <th colspan="2">07 石綿含有物</th> <th colspan="2">08 ケーブル類</th> <th colspan="2">09 アスファルトガラ</th> <th colspan="2">10 不燃物その他</th> </tr> <tr> <th colspan="2">11 フランジタンク本体</th> <th colspan="2">12 フランジタンク付属品</th> <th colspan="2">13</th> <th colspan="2">14</th> <th colspan="2">15</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">②</th> <th rowspan="2">B</th> <th rowspan="2">不燃物</th> <th colspan="2">01 ゴム類</th> <th colspan="2">02 難燃シート類</th> <th colspan="2">03 ホース類</th> <th colspan="2">04 難燃物その他</th> <th colspan="2">05</th> </tr> <tr> <th colspan="2">01 伐採木(幹・根)</th> <th colspan="2">02 伐採木(枝・葉)</th> <th colspan="2">03</th> <th colspan="2">04</th> <th colspan="2">05</th> </tr> <tr> <th colspan="2">②</th> <th colspan="2">状態</th> <th colspan="2">D:乾燥, W:湿気有</th> <th colspan="2">③</th> <th colspan="2">履歴</th> <th colspan="3">A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="13">注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)</td> </tr> <tr> <td colspan="13">注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。</td> </tr> <tr> <td colspan="13">注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。</td> </tr> </tbody> </table>													※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ホリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05		06		07		08		09		10		01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類		06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他		11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15		②	B	不燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05		01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05		②		状態		D:乾燥, W:湿気有		③		履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)													注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。													注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。												
※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ホリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05																																																																																																																																	
				06		07		08		09		10																																																																																																																																	
				01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類																																																																																																																																	
				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他																																																																																																																																	
				11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15																																																																																																																																	
②	B	不燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05																																																																																																																																		
			01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05																																																																																																																																		
②		状態		D:乾燥, W:湿気有		③		履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																																																																			
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																																																																																																																																													
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																																																																																																																																													
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。																																																																																																																																													